

緊急
オンライン
シンポジウム

米大統領選直前討論会

トランプの退場はあるのか？

コロナ禍の中、今年最大の政治イベントである米大統領選が11月3日に迫った。現職のトランプ大統領の再選か、野党民主党のバイデン前副大統領のホワイトハウス奪還か、選挙戦は最後の追い込みに入った。世論調査ではトランプ氏が劣勢にあるが、最後まで予断を許さない情勢だ。日本でも菅新政権が誕生し、今後の日米関係にとっても今回の選挙の行方は極めて重要だ。星槎グループの専門家が大統領選の現状や問題点、見通しなどについて緊急討論する。

日時：2020年10月18日（日）13時～15時

登壇者：

佐々木 伸



星槎大学・大学院教授（ジャーナリズム論）。共同通信社元編集局長、ワシントン特派員、カイロ、バイルート支局長など歴任。

大嶋 英一



星槎大学・大学院教授（国際関係論）。元フィジー大使、在フィリピン日本大使館首席公使、中国の専門家。

杉田 弘毅



星槎大学院客員教授（アメリカン・ジャーナリズム）。共同通信社特別編集委員。論説委員長、ワシントン支局長、テヘラン支局長などを歴任。BS朝日「日曜スクープ」アンカー

申込方法：星槎大学大学院のHPから申込できます！

<お問い合わせ>

MAIL: info_gr@seisa.ac.jp

TEL: 045-212-3830